

2012年4月17日  
JFEエンジニアリング株式会社

## 建築鉄構事業からの撤退と清水製作所の閉鎖および JFE テクノフェニックス株式会社の解散について

当社は、本日の取締役会において、建築鉄構事業から撤退し、同事業の主力工場である清水製作所(静岡市清水区)を閉鎖すること、および製作作業を分担している連結子会社の JFE テクノフェニックス株式会社を解散すること、について決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 建築鉄構事業の撤退について

国内鉄骨市場は、リーマンショック以来、長期にわたって低迷が続き、合わせて非常に厳しい価格競争にさらされてきました。当社は、製作コストの削減など建築鉄構事業の抜本的改革に取り組んでまいりましたが、ここ数年にわたって利益を計上することが出来ない状況が続いてきたことに加え、2011年度は受注が極端に落ち込みました。これらのことから、今後の収益についても回復の見通しを持つことが難しいとの判断にいたりしました。

これらの状況を受け、当社は、建築鉄構事業に投入していた経営資源をより成長が期待できる分野へシフトすることが適切であると判断し、建築鉄構事業の既契約工事が完了する2013年3月を目途に同事業から撤退することを決定いたしました。なお、当社が、建築鉄構事業において既に契約している工事については、当社の責任で完了させてまいります。また、これに伴い、本日をもって同事業の新規物件に対する営業活動は停止いたしました。

### 2. 清水製作所の閉鎖について

当社の清水製作所は、超高層を含むビル鉄骨を中心に、加えてハイブリッドケーソンなどの沿岸構造物を製作し、お客様から高い評価を頂いてまいりました。しかし、上記の事業撤退に伴い、鉄骨の製作がない状況での工場維持は困難と判断し、既契約工事の製作終了に合わせて製作所を閉鎖することといたしました。なお、ハイブリッドケーソンなどの沿岸構造物の製作は、同商品の主力工場である当社津製作所へ集約いたします。

### 3. 従業員の扱いについて

建築鉄構事業に従事する従業員は、他事業および他事業所へ配置転換を実施します。

### 4. JFE テクノフェニックスの解散について

製作作業を分担している連結子会社の JFE テクノフェニックス株式会社は、清水製作所の閉鎖に合わせて、解散することと致します。なお、同社は従業員の転進支援に最大限の努力を払ってまいります。

### 5. 業績への影響について

上記措置に伴う損失は、2012年3月期決算に織り込んでおります。

---

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

JFEエンジニアリング株式会社 総務部広報室